

# コスト・ラムロ <sup>कोस्ता राम्रो</sup> (すばらしい)

1998年1月30日発行

## ブジュン村に小型水力発電所建設工事着工

徳島ネパール友好協会では、会員の皆様をはじめ幅広い県民の方々の絶大なご協力のもと、このたび念願の水力発電施設をブジュン村に贈ることになりました。

起工式は11月25日現地ブジュン村において行いました。同起工式は我が友好協会の会員から10名が参加し行われました。

### ブジュン村 小型水力発電所建設プロジェクトについての協定書 (要旨)

①KMTNC (キグ マンドラ トラスト) とTNFA (徳島ネパール友好協会) およびBVEC (ブジュン村電化委員会) は1997年6月13日カトマンズにおいて小型水力発電プラントの設置について以下のとおり同意した。

②本発電プラントはBPC (ハトル電力会社) が設計した80KW能力のものとする。

③当プロジェクトの総費用は12,932,596NRS (ネパルルピー) とする。これには8%の物価上昇分、15%売上税、契約税を含むものとする。

④総費用の内の分担割合はTNFA:66.77% BVEC:26.13% KMTNC:9.10%とする。

⑤本プロジェクトの円滑な遂行と監視、監督、査定のために中央委員会を構成し、初期段階では毎月1回、その後3ヶ月に1回以上の会議を開催する。この中央委員会の構成はTNFA:2名 KMTNC:3名 BVEC:1名とする。中央委員会を構成する各団体は次の責任を負うものとする。

#### 1 KMTNC

- ①施行代理人として当プロジェクトを監督する。
- ②当プロジェクトの総費用を抑えるため免税特権を活用する。
- ③BVECにたいして村民の財政負担を軽減するため無利息で貸付を行うものとする。
- ④当プロジェクト完成と同時にBVECに引き継ぐものとする。

#### 2 TNFA

- ①当プロジェクトの資金として8,376,408.50NRSの資金援助を行う。
- ②事前に訪問の連絡を行えばプロジェクトの監視のためいつでも現地を訪問する事ができる。

#### 3 BVEC

- ①総資金のうち3,379,779.00NRSを負担するが、現金、現物いずれかとする。
- ②KMTNCとの契約に基づき地域住民を動員する。
- ③当プロジェクトの遂行の間、地域住民による最大限の協力がなされるよう努力する。

この同意書の一環としてTNFAはネパール・徳島(日本)友好協会々長ビシュヌ・ゴバル・シュレスタ氏をTNFAの代表者にまた、民間コンサルタントのシャンカル・ラル・バイディア氏を技術顧問に迎え、中央委員会メンバーとして次の活動を行う。①プロジェクトの円滑な遂行を図る。②全体の作業進行状況を監視し、TNFAに報告する。③現地の進行状況を把握するとともに必要な助言をBVECに行う。

シャンカール、バイディア氏 (TNFAの現地代理人) よりの近況報告 1997・10・27

ブジュンMBPメッセージ NO.10 今日、ブジュンから帰ってきました。業者は土木工事のため現地確認と仮杭での明示を終えました。業者と村の合同会議が25日に開催され、村民の労力提供と労賃の合意ができました。業者も"ティハール"の祭りのため村を離れ、"ティハール"が終ればただちに現場にもどることになっています。とりいそぎ連絡します。

# 小型水力発電所建設への資金援助のお願い

日本で初めて徳島の援助でネパールの山村に灯がともることとなり、既に着工もされました。

郵政省国際ボランティア貯金寄付金の配分や多くの方々の暖かいご協力と、快く寄付に応じて頂いた皆さんのおかげで目標額の8割にあたる約1600万円が寄せられ、残り400万円となりました。

ネパールを愛するみなさん、地球環境保全に関心のあるみなさん！ もう少して私たちの思いがブジュン村に届くところまでこぎ着けました。何としても水力発電を完成させ日本とネパールの間に強固な「かけはし」を築き、民間レベルの親善、交流を進めたいと願っております。

この事業の主旨を今一度ご理解頂き、資金援助を寄せて下さるようお願い申し上げます。

寄付金送付先

徳島ネパール友好協会

徳島県名西郡石井町藍畑字西覚門718-5

TEL 0886-75-0835

FAX 0886-74-4168

銀行振込

阿波銀行石井支店 (普) 1009369

徳島銀行石井支店 (普) 5823611

郵便振替 石井郵便局 01600-2-52742

## ブジュン発電所建設への共同作業と現地見学使節団員を募集！！

“ブジュンの村人とともに汗を流そう”を合言葉に援助している同工事への具体的な支援行動として、このたび徳島からツアーを企画し現在、その団員を募集しています。

作業計画によると、同時期は導水管建設など土木工事が主な作業と予測されますが、会員のみならず、まわりの方々に声をかけて下さい。ヒマラヤの山ふとところで村人と交流し、汗を流すのもよい思い出になることでしょう。

見学と交流だけでも歓迎いたします。予定は4月末～5月初旬の1週間、費用は約20数万円。希望される方は至急、天野まで申し込んで下さい。

BALAJU YANTRA SHALA (PVT) LTD.

作業計画  
WORK SCHEDULE FOR 80 KW BHUJUNG MICRO HYDRO PROJECT

PART I - Contract, Mobilization Period and Site Visit (パートI 契約 動員期間 現地訪問)

- 1 Discussion regarding Agreement 同意書についての計画 5 Sep. 1997
- 2 Site Visit 現地訪問 29 Oct. 1997
- 3 Work Mobilization 作業動員体制 05 Nov. 1997
  - a) Camp establishment キャンプ場の設置
  - b) Preparation of Layout 設置設備準備
  - c) Finalization of Site Situation 現場(工事)経路決定

パートII 製作/組立/建設・運送

PART II - Fabrication, Construction & Transportation 1997		1月	2月	3月	4月	5月	1998年	6月	7月	10月	11月	12月	Remarks					
Programms	計画	SEP	OCT	NOV	DEC	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	
1	Work starts from Nov 6. Intake work																	
2	Settling tank																	
3	Forbay																	
4	HDPE Headrace & Iron Penstock																	
5	Mild Steel Penstock																	
6	Anchor Block																	
7	Support Piers																	
8	Power House																	
9	Reserve for Rainy Season																	
10	Dry Stone Masonary																	
11	Electro-mechanical																	
12	Final Commissioning of plant																	

The above work schedule will be followed by. 上記の工事計画は

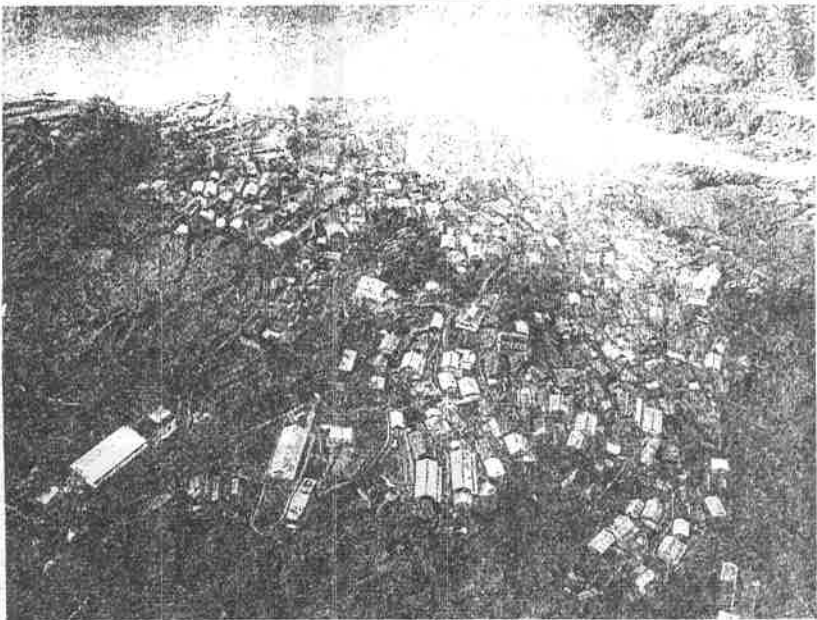
- a) Co-operation between ACAP, USER'S Committee and BYS by attending a meeting every month for the evaluation of progress in work and to have better understanding among each other. 作業の進捗状況を毎月1回開催する月会に出席し、相互理解をより深くし、ACAP/使用者委員会(NGO)とBYSの間で協力をすすめる。
- b) Four months has been reserved for rainy season. 4ヶ月間の雨期の遅れを考慮に入れてあります。(雨期の延期を4ヶ月(12月)に留めておきます)に因っておきます。



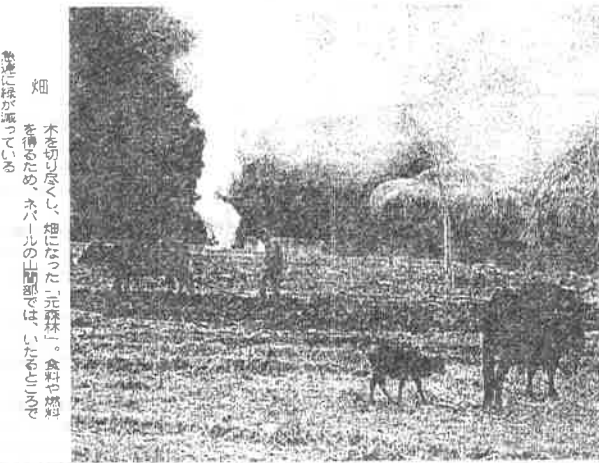


# 環境保護へ熱い期待

## ネパール・ブジュン村



**試験栽培** ブジュン村では水力発電による森林破壊防止のほかに、山村生活改善のため、ブロッコリーなどさまざまな野菜の試験栽培がおこなわれている。徳島ネパール友好協会員は、カボチャやエンドウ豆などの種子を贈った



**畑** 木を切り尽くし、畑に変わった「森林」。食料や薪炭を確保するため、ネパールの山村では、畑作が盛んな

「村の全土に、ヘリコプターが、農産物の運搬に活躍している。村の全土に、ヘリコプターが、農産物の運搬に活躍している。村の全土に、ヘリコプターが、農産物の運搬に活躍している。」



**かまど** 電気がないブジュン村では、薪がエネルギー源。炊事や照明などのため大量の薪が消費されている



**家族** 早期の結婚にも適度な土間を早く迎えてくれたブジュン村の家族。眠っている子供を産出して、家族の承継者にキリトンを託した様子

**水力発電装置起工**  
 徳島ネパール友好協会「ヤの森林保護を」として、ブジュン村に超小型水力発電装置の起工式が行われた。起工式には、徳島ネパール友好協会のメンバーや、ブジュン村の住民らが参加した。起工式では、ブジュン村の村長が、水力発電装置の起工を歓迎する言葉を述べた。また、ブジュン村の村長は、水力発電装置の起工を歓迎する言葉を述べた。また、ブジュン村の村長は、水力発電装置の起工を歓迎する言葉を述べた。

**樹木伐採荒れる山肌**  
 「厳しい自然」を実感  
 村の周辺に、木を切り尽くし、畑に変わった「森林」。食料や薪炭を確保するため、ネパールの山村では、畑作が盛んな

**歓迎** ヘリコプターから降りた徳島ネパール友好協会一行は、ブジュン村民の歓迎を受け、一人ひとりの手に作り出した薪が、薪の鳴り物の先導かいた

### 日本のNGOより小水力発電のご支援

徳島ネパール友好協会がネパールの山地等に小水力発電計画のため経済的な支援することとなった。

徳島ネパール友好協会がラムジュン地区のブジュン村で 80 キロワットの小水力発電計画のため一千三百万ルピーを提供された。

ブジュンでは、小水力発電の起工式が行い、ネパールの他の山地にも徳島ネパール友好協会を通じて小水力発電を支援されること。

ネパールでは、このような計画を実行するためそして両国民の友好の輪を広げるため徳島ネパール友好協会と徳島ネパール友好協会の間姉妹提携協定を結ばれた。

その協定式で、駐日ネパール大使が日友好は親密であることとしてネパールに対する日本国民の暖かい気持ちに感動的であること、ネパール人を愛する日本国民の暖かい気持ちは世界の他国では味わえなかったと述べた。

徳島ネパール友好協会の会長ビシユス・ゴパール氏が、ますます強くなっているネパールを国民レベルまで持っていく必要があると述べた。徳島ネパール友好協会の積極的な活動によってブジュン村の小水力発電の計画が実行され、これからのこのような支援事業が増えていくことと望んだ。

徳島ネパール友好協会の会長中瀬敬之教授が10年前自分がネパールの山地を訪ねられたことを懐かしく思い出され、その時からネパールで小水力発電のことを考えられたのですが、やっと今その希望が果たしたとのこと。徳島ネパール友好協会の今回の事業は始まりであり、これからはスポーツ、社会開発、環境等の分野にも協力していきたいと述べた。

# गोरखापत्र

सर्व भक्तु दुर्लभः सर्वं सुखं विरमन्मते सर्वं भद्रं हि विरमन्मते सर्वं सुखं विरमन्मते सर्वं भद्रं हि विरमन्मते

पानी सयें  
उमातेर मात्र  
पिउने गर्दै।

गोरखापत्र

अतिथिदेवो भव



A World of Its Own

भिर्जाट नेपाल ९८ संदिये  
कार्यक्रम हरक शुक्रवार  
विहान ८:१५ वजे मुल्लु  
मभुल्लु होला।

## लघु जविआका लागि जापानी गैससवाट सहयोग

नेपालमा बसकिरिनेका अर्थात्मा संचालन गर्ने लजिनी बसाउने तथा दुई देशका नागरिकबीच मित्रता बढाउने 'नेपाल-टोकियो फ्रेंडशिप सोसाइटी' (नेपाल) र टोकियोमा-नेपाल फ्रेंडशिप सोसाइटी (जापान) बीच भवानी सम्झौता कक्षा जम गर्ने सम्झौतामा आज हस्ताक्षर गरियो।  
 उक्त हस्ताक्षर समारोहमा बोल्लुट्टे जापानका नायब नेपाली राजदूत ब्यासभक्त मोधिवाल नेपाली र जापानीहरू एक आपसमा अत्यन्त घनिष्ठ मित्रको रूपमा एकै बसाउने नेपालीहरूको जापानीहरूको सकारात्मक संदेश देखाएर आफू प्रभावित भएको बताउनुभयो।  
 आफूले बसाउने अरु मुलुकमा भन्दा जापानमा नेपालीहरूको घनिष्ठता नया आधिकारिकताको रूपमा बसाउने राजदूत माथेमाने यस किसिमको सहयोग अत्यन्त उत्तम भएको बताउनुभयो।

नेपाली अर्थतन्त्रमा बोल्लुट्टे नेपाल टोकियो फ्रेंडशिप सोसाइटीका अध्यक्ष विष्णुमान श्रेष्ठले नेपाल-जापान सम्झौता दिवसको अवसरमा बसाउने कार्य घनिष्ठता वा नागरिकहरूको मित्रताको रूपमा बसाउने कार्य अत्यन्त उत्तम भएको बताउनुभयो।  
 उक्त अवसरमा टोकियोमा-नेपाल फ्रेंडशिप सोसाइटीका अध्यक्ष मोधिवाल मोधिवालले आफूले बसाउने नेपाल आउँदा पहाडी किल्लामा पुग्नेको स्वरूप गर्दै त्यस बसाउने नै लघु अर्थतन्त्रमा बसाउने कार्य अत्यन्त उत्तम भएको बताउनुभयो।



【ブジュン(ネパール)25日尾野益大 板野友友・吉本旭写真部記者】... 友友の水力発電 起工

友友の水力発電 起工

【ブジュン(ネパール)25日尾野益大 板野友友・吉本旭写真部記者】... (27面に記事)

ネパール支援へ募金箱

「ネパール」の森林の荒廃を食い止めるために、ネパール中部のブジュン村に...

水力発電推進の 徳島の友好協会



ブジュン村の援助資金をつくるため、店内に募金箱を設置した門田さん夫妻(板野町人寺)

板野の理髪店設置

協力・賛同者募る

資材など費用充当 協力の賛同者募る... 今向、募金箱の設置を...



「子供たちの手助けができれば」と話す美馬さん(徳島新聞社)

徳島市の美馬さん

ネパールの子供を学校に

ネパールの子供たちに教育の機会を... 電気のないネパール中部のブジュン村で...

友好協に50万円寄付 近く教育基金を設立

「子供たちの手助けができれば」と話す美馬さん(徳島新聞社)... 寄付したのは元徳島市国際交流協会の美馬一孝...

「勉強がなくてもよい子供たちの助けができれば、これだけでいい」と...

「他の市町村に働き出さず着席し、消防団に参加してきては、人が増えたと、現状は近い将来、回復しない」と...

ネパールの子供援助へ基金 23面... 主なニュース... テレビ13面... 徳島新聞ホームページ www.topics.or.jp

## 徳島・ネパール友好協会／ネパール・徳島（日本）友好協会

### 姉妹提携協定書に調印

昨年11月28日(金)午後7時から、カトマンズ市・マッラホテルにおいて徳島・ネパール友好協会とネパール・徳島（日本）友好協会の姉妹提携の調印式が行われました。調印式にはクリスナ・モハン・シュレスタ、ビレンドラ国王首席秘書、シュ・バハデュール・クンワー駐日ネパール大使、日本大使館からは阿藤隆司二等書記官らを来賓に迎え、これらの来賓を立会人として両協会の姉妹提携協定書に中瀬敬之会長とビシュヌ・ゴバル・シュレスタ会長によって署名されました。

会場は両協会のメンバーをはじめ招待客でいっぱいの盛況で10社余りある現地報道機関の取材をうけ、厳粛なうちに進行。式後、レセプションに移り、参加者一同なごやかに歓談のうちに、10時前に閉会となりました。尚、この模様はネパールと日本両国において、大きなスペースで翌日の新聞で報道されました。（協定書の日本語は下記のとおり）

徳島・ネパール友好協会、ネパール・徳島（日本）友好協会

姉妹提携協定書

徳島・ネパール友好協会とネパール・徳島（日本）友好協会は、教育、文化、スポーツ、環境保全をはじめとするさまざまな分野の活動を通して、相互理解と協力と友好を深めることを確認する。

両協会は、日本とネパール両国の国民の友好の絆を太く、強くし、世界の平和と繁栄に貢献するといふ確固たる信念を持つ両協会の会員相互の親善を前進させることを誓うものである。

両協会は、姉妹協会として、お互いに協力し合うことを確認し、この協定書を取り交わすものである。この協定書は、1997年11月28日から効力を発するものである。

サイン

中瀬敬之  
徳島・ネパール友好協会  
日本国・徳島市

サイン

ビシュヌ・ゴバル・シュレスタ  
ネパール・徳島（日本）友好協会  
ネパール王国・カトマンズ市

### ネパール・ヒマラヤクリーン作戦

<活動の主旨> 「神々の白き峰々」をごみ汚染からの回復願う。私たち、徳島ネパール友好協会でも微力ではありますが、ネパール政府観光省の協力を得ながら、状況の回復をめざす方策を検討しながら活動する。

<活動内容> ①ヒマラヤのごみ放置状況の調査 ②ごみ撤去方法の検討とその実施 ③ごみ放置防止の啓蒙活動とその実施

<活動期間> 1997年～1999年の間 随時実施

<1997年の活動報告> ①ネパール政府への協力の要請を行う ②エベレストベースキャンプのごみ調査の実施（1997年10月4日～10月11日・現地調査員3名が実施） ③ごみ調査活動経費について（財団法人イオングループ環境財団の助成金をごみ調査の経費にあてました） ④エベレストベースキャンプごみ調査報告書作成（1997年11月作成）

<調査結果> ①表面のごみの塊などは回収されている ②ベースキャンプよりも上のキャンプ地では空き缶や生ごみなどが散乱している ③ベースキャンプでは、岩陰や地中には大量のごみが埋められている

### プラチャンダ・マン・シュレスタ氏の腎臓手術 にあたたかいご支援をお願いします！！

ネパール徳島（日本）友好協会の主要メンバーであり、ネパール観光省観光局長のプラチャンダマン・シュレスタさんが再び腎臓の手術を受けることになり、日本の著名な登山家などが「呼び掛け人」となり手術費等の募金活動を始めています。

当協会も彼に完全な腎臓をプレゼントしようと、支援することとなりました。ご理解、ご協力をよろしく！（同封の訴え文を参照のこと）

ブラチャングさんに『完全な健康』のプレゼントを  
＝日本での再腎臓手術への支援を訴えます＝

ブラチャング・マン・シュレスタさんはネパール政府観光省観光局長の要職にあって、私たちがネパールを訪れる度に流暢な日本語で、親切にサポートしていただき、徳島にも2回見えられ、我々とも親交の深い方です。

そのブラチャングさんが、残念ながら腎臓疾患で再び体調を崩し、検査の結果緊急に手術が必要と診断され、前回同様、近畿大学医学部付属病院に入院。泌尿器科で『水腎病』治療のため、手術を受けることになりました。

ブラチャングさんは、約2年前の平成7年10月、同疾患による手術を受け完治しているものと信じていたところ、この度の再発、再手術という思いがけない事態に、大きなショックを受けている様子です。2年前は、多くの方々のお力添えで、ブラチャングさんに健康をプレゼントできましたが、幸いにして今回も近畿大学付属病院の栗田教授から、治療引き受けの同意をいただいております、残るのは費用の問題だけです。

そこで、大の親日家で、私たちの大切なネパールの友人であるブラチャングさんに、常日頃お世話になっている〃お返し〃として『完全な健康』をプレゼントしたく、改めて無理なお願いを申し上げる次第です。募金の目標は、渡航費、滞在費を含めて100万円を予定しております。また手術は2月中旬から、約1カ月を考えています。当協会としては、姉妹協会の仲間を助けるための援助は当然の礼儀と考えておりますので、一人でも多くの方々の温かいご理解・ご支援をお願いする次第です。

徳島ネパール友好協会  
理事長 天野 親聡



## トクシマ・マ・サーガタァ (ようこそ・徳島へ)

- 1997年
1. 7月 ディーバック、シュレスタ (グリーン・トラベル役員)  
ネパールを訪れるたびにいつも笑顔をやさず流暢な日本語で、お世話していただいている、非常に頼りになる友人である。日本に和紙作りの研究のため来日、我々の招きで徳島まで足をはこんでいただき歓迎会を開き親睦を深めた。
  2. 8月 ビジャヤ・バシヤラチャーリヤ氏 (ネパール日本商工会議所会頭)  
宝石商、ホテル経営など多方面で活躍されている大実業家、商用で日本を訪れた際、阿波おどり見学と親睦のため来徳
  3. 12月 「砂絵マンダラ」作りのネパール人僧侶5名来徳  
松茂町のフランシスコ記念診療所 (中西昭憲院長) の招きで来徳、同所で1.8m四方の5色の砂でマンダラを製作した。
- 1998年
4. 1月 徳島大学医学部外科第1講座へ研究者として従事しているミトラ・ラル・シュレスタ氏の奥さん。KHADGA, LAXMI, SHRESTHA さんが夫をたずねて来徳。ネパール経験者との親睦会を開いた。

### ◇◆◇◆◇◆ 短 信 ◇◇◇◆

- ◇ 昨秋亡くなられた、「ネパール国民会議派」の最高指導者、カネッシュ・マン・シン氏の秘書を務められていた、ラムジ・クマール・シュレスタ氏が白内障と盲目剝離の手術のため、近日中に来徳されます。これは同治療では名高い鴨島町の糸田川眼科に引き受けていただき実現したものです。
- ◇ 当協会の上田裕子さんは、昨年11月の訪ネ使節団員としてカトマンズに入り、スーマンさんなどが運営しているヘクトネパールのカトマンズ・モデル病院で一週間ボランティア (看護婦) 活動を行い、病院関係者と交流を深めるとともに非常に喜ばれた。
- ◇ ネパールの民間医療団体、フェクトネパールへ中古医療機器などを支援する活動は県医師会からの支援も得、本年は本格的に進展することになる。既に小松島日赤病院からは、同機器の提供を受けている。
- ◇ ブジュン村超小型発電所建設事業と環境フェア講演会報告  
○平成9年度生涯学習ボランティアスクール「地球環境とボランティア」(主催・県教育委員会・H9・8・30、天野親聴理事長)  
○国際ボランティアのつどい「ネパールの山村に灯を」  
主催 阿南郵便局 H9. 10. 25 天野親聴理事長  
主催 石井郵便局 H9. 11. 8 天野親聴理事長  
○徳島環境フェア97 H9. 10. 30 中瀬敬之会長
- ◇ 11月末超小型水力発電所建設起工式に参加、ブジュン村を訪れた、美馬準一氏は「貧困で学校に通えない子供たちのために使って」と50万円を寄付、当協会では美馬氏の意向を尊重、教育基金を設立することにした。

### ◇◆◇◆◇◆ 事務局だより ◇◇◇◆

- ◇ 発電所建設資材と教育・学用品、並びに日用品などをコンテナで運搬するための準備作業を手伝っていただける方を探しています。2月の土・日曜日に行いますのでよろしく。
- ◇ 協会活動には、それを保証する財源が必要です。  
●会費納入 (未納者のみ) ●会員拡大、特に賛助会員の拡大と同会員への変更をお願いします
- ◇ 会員数 (H9. 12. 31 現在) 賛助会員20名、普通会員111名  
多忙にて事務局での運営手伝い者を募っています。よろしく
- ◇ **深くお詫** 「何度も通信2号を」と思えども多忙と怠慢で流れに流されて本日になってしまいました。お許しを。(文責・天野親聴)

徳島ネパール友好協会

〒779-32 徳島県名西郡石井町藍畑字西覚門718-5  
TEL・FAX 0886-74-4168 TEL 0886-75-0835